



佛事の常識・非常識 Q：お彼岸は何ですか？



A:お彼岸とは煩惱でよごれたこの世に対して、清らかなお浄土のことです。

経典の中に、太陽が真東から昇り真西に没する日に、お浄土を瞑想して観察しようとする修行が説かれています。そこで古来から、お彼岸の中日と前後の三日を含めた七日間は、お浄土を思慕する「仏教週間」として、ずっと日本人の生活の中に定着してきました。お彼岸にご先祖のお墓参りをするならわしは、そういう清らかなお浄土に往生されたご先祖をしのんで行われるようになったのです。徳成寺でも、春の法要・秋の法要という形で、この時期に法要を営んでいます。どうぞお参りくださいませ。

寺ともさん・ごほれ話 8月はとっても暑い日が続きました。それでも毎年の恒例行事であるお盆参りに連日門

徒さんのお家にお参りさせて頂きました。お参りのほぼ 100%をオートバイで参っていますので、顔と手の甲だけがとっても日焼けしました。「そんなに焼けて、おじゅっさん海でも行ったんな？」と言われましたが、海どころではありませんでした。そして8月15日のお盆参り最後の日にお参りしたAさんのお家で、おじいさん・おばあさんが「うちの孫なあ、『おじゅっさんに滅多に会えんけん会いたいわー』いうて出かけていったんで、『そんなん言うたら、おじゅっさん喜ぶぞ』いうて話っしょったんや」と聞かせてくれました。孫さんにはお父さん・お母さんと実家に出かけて会えなかったですが、そんな話を聞くだけで、お盆参りの疲れが一拳に吹っ飛んだ気がして元氣がもりもりわいてきました。ありがとう！まもちゃん。今度はきっと会おうね！！

名前：リキちゃん ♂
お年：7歳
ミニチュアシュナイザー
好物：ゆでたお肉・ささみ
苦手：音・雷
住所：松原さん宅(高松市)
性格：おだやか
人なつっこい

ご自慢のペットちゃん



@:みなさんのご自慢のペットちゃんを募集していまーす

エピソード：吾が輩はミニチュアシュナイザーという種類のドイツ犬です。名前はもうある。リキちゃんです。見てください、吾が輩自慢の立派なおひげ。吾が輩はとっても家族思いで、ご主人様が大好きでどこにいらっしゃるかと思っよく田んぼに見に行きます。ところが大きな音や雷が大の苦手。時々、ひきつけの発作を起こすこともあるのです。庵治の花火がドーンと鳴る音にもブルブル震えてしまうのです。
(> <)でも昨年から薬飲んでるから大丈夫

NHKゆうどき香川ニュース610・とれとれマイビデオ

7/24の夕方NHK高松放送局の「ゆうどき香川ニュース610」の「とれとれマイビデオ」のコーナーで7月の徳成寺・寺ともサービス「桂こけ枝七夕落語会」の様子



が放送されました。今回は肖像権の関係で桂こけ枝師匠の映像を撮影できませんでした。その旨をNHKの青柳アナウンサーにお伝えすると、後日「本当に残念でしたね。『NHK高松のとれとれマイビデオに出す』と伝えても無理だったのでしょうか…」という励ましの手紙を頂きました。本当にありがとうございます

おまけ
8月の半日合宿に来た子供たちが
9日のおはぎ作りにまた
来てくれました。ありがとう！
またあそびに来て
下さいね〜♡



@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348までご連絡下さい。